

全日聾北第 31 号
平成 30 年 9 月 11 日

各聾学校長様
参加者の皆様

第 52 回全日本聾教育研究大会（北海道大会）実行委員長 佐藤 靖典
（北海道高等聾学校長）

第 52 回全日本聾教育研究大会（北海道大会）の開催について
初秋の候、季節の変わり目ですが、皆様いかがお過ごしでしょうか。

9 月 6 日（木）の未明に発生した北海道胆振東部地震に際しまして、多くの方々から暖かいお見舞いをいただいておりますことに、深く感謝申し上げます。

報道では、震源地近くの土砂崩れ、札幌市内の液状化や道路の陥没の状況が伝えられていますが、会場校の札幌聾学校及び高等聾学校の生徒や職員、施設設備、並びに A C U（主会場）及びその周辺には空路からの接続も含めほとんど被害がありませんので、当日の本大会開催に支障を来すような被害には至っていないと考えております。

しかしながら、現在、発電所施設の復旧までに計画停電が検討されていたり、節電のために電車が間引き運転されていたり、主に電力と交通の面で被害状況が見られます。また、気象庁から、地震発生後 1 週間程度、最大震度 7 程度の地震に注意するよう情報が発せられています。

このようなことから、現時点で、一部被害の影響が見られるものの 10 月 4 日（木）、5 日（金）の本大会の開催には支障がないものと考えておりますので、地震発生 1 週間後の 9 月 13 日（木）までに大きな余震が起きない限りは、当初の予定どおりに本大会を開催いたします。

つきましては、本大会の開催につきましては、9 月 13 日（木）に改めて電子メール及び大会 web サイトにて御連絡を申し上げます。

御心配をおかけし、申し訳ありませんが、御理解いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。